

「空幕人事教育部長表敬・日米相互特技訓練を激励」



石野理事長から鈴木部長へ激励品の目録を贈呈

(左から→ 福永理事 小野理事 石野理事長 鈴木部長 藤永課長 横田先任)

6月14日(木)、日米相互特技訓練(Japan-U.S. Bilateral Exchange Program)を激励するため、石野理事長、小野理事及び福永理事が航空幕僚監部人事教育部長鈴木康彦空将補を表敬訪問した。

表敬において、人事教育部教育課長藤永国博 1等空佐、航空自衛隊准曹士先任横田雅宏准空尉及び教育課個人訓練班西ひとみ 1等空曹が立ち会い、石野理事長から鈴木部長へ激励品の目録を贈呈し、20分程度懇談を行った。

懇談において、鈴木部長から「日米相互特技訓練は、日米訓練担当者が良く連携して取り組んでいて、文化交流を含め現場レベルの相互理解を深めるなどの成果がでている。また、訓練の認知度が向上し、参加希望者が飛躍的に増加している。JAAGAのご支援に感謝している」と本訓練への評価及びJAAGAへの謝辞が述べられた。石野理事長からは本表敬訪問に先立つ5月30日に米空軍横田基地に第5空軍副司令官ジェフリー C. ボザード准将を表敬した際に、米側からも「このプログラムには多数の米空軍下士官からの参加希望者があり、日米下士官相互に多くのことを学び理解を深める上でとても重要な役割を果たして

いる」との所見があったことを紹介し、「JAAGA は、今後も日米の相互理解と連携の強化につながる現場レベルの交流に微力ながら支援していければと思う」と述べた。



なお、昨年度まで本訓練を担当してきた教育課個人訓練班上治忠善准空尉の後を継いで、今年度から西ひとみ1等空曹が本訓練を担当する。

(←左写真)

平成30年度日米相互特技訓練（実施予定）

受入基地	期間	米軍人	差出基地	期間	空自隊員
浜松	H30.7.24-31	6名 (横田)	三沢	H30.7.11-20	8名程度
高良台	H30.10.9-16	5-10名 (嘉手納)	横田	H30.9.5-14	15名程度
山田	H30.10.17- 26	7名程度 (三沢)	三沢	H30.9.18-27	7名程度
防府北	H31.2.18-27	5名程度 (横田)	嘉手納	H30.11.20- 29	15名程度

(福永理事 記)